愛恵協会の沿革

≪昭和22年~昭和39年≫

年 月 日	事 業	関係事項
昭和22年2月1日	山中村営「扇子山収容所」事業開始	
	(引揚者で開拓に不適な老人、婦女子、子供、病弱者)	
昭和26年5月30日	財団法人「愛恵協会」認可	
 昭和 27 年 2 月 17 日	(同時に 15 世帯 45 人の宿所提供施設認可) 社会福祉法人に組織変更認可	
昭和27年4月8日	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	宮内庁より表彰
昭和27年4月29日	「愛恵園」に名称変更	
昭和27年5月17日	社会福祉法人「愛恵協会」設立	
	第一種社会福祉事業「愛恵園授産所」定員30名	
	第二種社会福祉事業「愛恵園」15 世帯 45 名	
昭和29年4月1日	「愛恵園授産所」定員増(30名→50名)	
昭和33年4月1日	「愛恵園授産所」定員減(50名→40名)	
昭和33年4月29日	$ \hspace{.06cm}\cdot\hspace{.08cm}\cdot\hspace{.08cm}\cdot\hspace{.08cm}\cdot\hspace{.08cm}\cdot\hspace{.08cm}.\hspace{.08cm} \cdot\hspace{.08cm} \cdot\hspace{.08cm} \cdot\hspace{.08cm} \rightarrow$	宮内庁より表彰
昭和34年3月1日	「愛恵園」定員増(15 世帯 45 名→28 世帯 100 名)	
昭和34年9月26日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	伊勢湾台風被害により第一工場新築(ガラ紡→手袋)
昭和35年4月29日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	宮内庁より表彰
昭和 35 年	第一宿舎2階新築	
昭和 38 年	第七宿舎2階新築	
昭和39年12月15日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	宮内庁より表彰

≪昭和40年~昭和55年≫

年 月 日	事 業	関係事項
昭和 41 年 12 月 昭和 42 年 昭和 43 年 8 月 3 日 昭和 43 年 10 月 昭和 43 年 11 月 21 日	本館 2 階建宿所・事務所新築 第二工場新築 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一色温泉パレスでの慰安会実施 手袋製造が手動から全自動
昭和 44 年 7 月 26 日	〜昭和 54 年度迄毎年実施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ →	蒲郡ヘルスセンターにて海水浴の 慰安会〜昭和 54 年度迄毎年実施
昭和 46 年 昭和 48 年	第二宿舎新築 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ →	カラーテレビ寄贈(郵政省)
昭和 51 年 昭和 53 年 12 月 昭和 54 年 昭和 54 年 12 月 昭和 55 年 1 月	「愛恵園授産所」特別措置者の受入開始 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「愛恵園授産所」送迎車輌運行開始 通所者親の会結成 「愛恵園授産所」浜名湖・伊良湖岬 ドライブ旅行
昭和 55 年 3 月 昭和 55 年 7 月 昭和 55 年 10 月 1 日	・・・・・・・・・・ → ・・・・・・・ → 「愛恵園授産所」定員増(40 名→50 名)	送迎バス(中古)購入 「愛恵園・愛恵園授産所」 合同で彦根城見学、9 月乗鞍高原一泊
昭和 55 年	(地元養護学校卒業生を特別措置として受入) 「愛恵園」定員減(100 名→80 名)	

≪昭和56年~昭和63年≫

昭和56年6月	ニット織機 2 台購入(清水基金)
昭和57年4月1日	「愛恵身体障害者授産所」開所(定員 25 名) 「愛恵協会親の会」発足
	「愛恵園授産所」定員減(50 名→35 名)
昭和 57 年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
昭和57年9月25日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 親の会主催レク開始
	(浜名湖日帰り旅行。以降毎年実施)
昭和 58 年	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → :親の会 通所奨励金支給を岡崎市に陳情
昭和58年6月29日	「愛恵園」レクレーション指導開始
	(作業終了後に週2日)
昭和58年8月11日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 法人主催「愛恵夏まつり」実施
	(以降ほぼ毎年実施)
昭和59年4月1日	「愛恵園授産所」定員増(35 名→50 名)
昭和59年6月	· · · · · · · · · · · · 中古バス購入
昭和 59 年 10 月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 法人主催「愛恵運動会」実施
	(以降ほぼ毎年実施)
昭和 59 年 11 月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 矢作橋駅階段の手すり設置を名鉄に陳情
昭和 59 年	「愛恵園」関連機関の懇談会開始
昭和 59 年 12 月	無許可の精神障害者作業所「第三工場」開所
昭和60年4月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
昭和61年2月28日	「愛恵園身体障害者授産所」新館増設
昭和61年4月1日	「愛恵身体障害者授産所」定員増(25名→35名)
昭和61年8月18日	愛恵協会後援会発足(運動会の補助金等)
昭和61年10月	費用徴収制度開始に対し、軽減措置を岡崎市に陳情
昭和62年9月	「愛恵園」懇談会を連絡会議に変更し、隔月開催
昭和63年5月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
昭和63年12月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
ып√н 00 — 12 /1	

≪平成元年~平成10年≫

年 月 日	事 業	関係事項
平成1年6月3日	$\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow $	建設用土地提供の陳情書提出
平成1年6月		親の会にて親が作った入所施設の施設見学会実施
平成2年	「愛恵園」施設種別変更検討	
平成2年4月	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} $	親の会、施設建設積立金開始
平成2年12月23日	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} $	天皇陛下御下賜金
平成3年4月1日	第三工場が「ステップやまなか」(定員大概 19 名以下)	
	家族会から委託の精神障害者小規模作業所として	
	事業開始	
平成3年5月18日	建設準備委員会発足(親の会含む)	
平成4年11月20日	法人創立 40 周年記念式典	
平成5年5月12日	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} $	福祉講演会(福井達雨氏)
平成5年11月22日	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} $	親の会、建設資金援助の請願書提出
平成6年3月	法人借用地の寄贈(加藤唯一氏より)~舞木町小井沢	
平成6年4月26日	建設準備委員会を建設委員会に変更(親の会含む)	
平成6年11月17日	「愛恵身体障害者授産所」ゆめピック愛知参加	
平成7年2月	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} $	親の会、ショートステイについてのアンケート実施
平成7年3月	$\boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\cdot} \boldsymbol{\rightarrow} $	「愛恵園」喫茶コーナー開始
平成7年4月1日	「愛恵園」定員減(80 名→70 名)	
平成7年7月1日	社会就労センター「舞木ワークス」開所	

	身体障害者授産所と共に給食開始
平成7年7月21日	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
平成7年10月1日	愛恵ショートステイ事業(制度外)開始
平成8年6月13日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → ☆ 愛恵後援会 10 周年記念総会
平成8年11月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 法人、県道用地売却
平成8年11月1日	生活支援事業(制度外)開始
平成8年11月20日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 親の会、入所施設見学会
平成9年4月	施設利用希望に沿えなかった人にデイサービス事業
	(制度外)開始
平成9年11月11日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ → 親の会通所施設(グループホーム含) 見学会実施
平成10年4月1日	「ステップやまなか」家族会委託から補助金による運
	営
平成10年4月1日	「舞木ワークス」定員増(30 名→35 名)
平成 10 年 6 月 29 日	「愛恵園」定員減(70 名→50 名)
平成 10 年 10 月 1 日	グループホーム「本宿」開所(定員5名)

≪平成11年~平成20年≫

年 月 日	事 業	関係事項
平成11年4月1日	「援護寮あい」(定員 20 名)・「生活支援センター山中」 開所 精神障害者ショートステイ事業	
		H11「親の会」福祉の店の当番ボランティア
	通勤寮「こいざわ」(定員 20 名開所) 「愛恵身体障害者授産所」定員増(35 名→38 名)	
平成 12 年 4 月 1 日	「生活支援センター山中」精神障害者社会復帰施設認可	
	自立支援事業(ショートスティ・生活支援)開始	
平成 12 年 5 月 17 日		興円寺境内に法人墓設立
平成 12 年 10 月 1 日	地域の親の立ち上げ相談からグループホーム 「サリバンの家」開所(定員 5 名)	
平成 13 年 6 月 1 日	「リリハンの家」開所(足負 5名) 天神山の土地寄贈(加藤唯一氏より)	
平成13年9月1日	「舞木ワークス」「愛恵身体障害者授産所」が	
	心身障害児(者)短期介護事業開始	
平成 13 年 9 月	「ステップやまなか」の土地、建物寄贈(加藤唯一氏より)	
平成 13 年 10 月 1 日	地域の親の立ち上げ相談からグループホーム	
	「むつみ」開所(定員5名)	
平成14年4月1日	「ステップやまなか」精神障害者小規模授産施設認可 精神障害者グループホーム 101 開所(定員 5 名)	
	精神障害者グルークホーム 101 開所(定員 3名) 障害者共同住居「ステーション」開所(定員 4名)	
平成 14 年 5 月 16 日	法人創立 50 周年記念式典	
平成14年10月1日	グループホーム「U」開所(定員6名)	
平成 15 年 4 月 1 日	愛恵身体障害者療護施設通所型B型開所(定員4名)	
	ホームヘルプ事業「おたまじゃくし」開所	
₩	デイサービス事業「ひなたぼっこ」開所	
平成 16 年 8 月 1 日 平成 16 年 11 月 19 日	生活支援事業(制度外)の名所変更「ウィズ」へ	: 宿所提供施設入所者の実施責任を入居前の所在地で可の通知
平成 16 年 12 月 7 日	障害者共同住居「ぷらっとホーム」開所(定員6名)	11日/1年代地域入外40天地貝1147日刊の月114地で刊り地が
平成17年2月4日	「愛恵園」ホームレス支援の住宅困難者入所事業認可	
平成 18 年 10 月 1 日	3 障害合同の短期入所事業「あいあい」認可	
	3 障害合同の相談支援事業「生活支援センター山中」認可	
	「ステップやまなか」就労継続支援(B型)認可	

地域の親の立ち上げ相談からグループホーム 「こごみ」開所(定員4名) 上記を含め6箇所で30名の共同生活援助・共同介護事業 「あいけいホーム」認可 「ひなたぼっこ」経過的デイサービス (H19年度4月以降は地域活動支援センター事業移行予定) 愛恵親の会総会にて廃品回収の一旦休止を通知 「生活支援センター山中」(日中活動部門)は 地域活動支援センター事業認可 「愛恵園授産所」定員減(50 名→40 名) 平成19年4月1日 西三河障害者就業・生活支援センター「輪輪」開所 平成19年4月2日 「愛恵園」定員減(50 名→30 名) 平成19年7月1日 精神障害者社会復帰促進事業受託 平成19年8月1日

≪平成21年~令和3年現在≫

年 月 日	事 業	関係事項
平成21年4月1日	ホームレス衛生改善事業受託	
	「愛恵ワークス」県道拡幅により新館取り壊し	
平成 21 年 10 月 1 日	日中一時支援事業「あいあい」認可	
平成22年4月1日	あいけいホーム「わかまつ」開所	
平成22年5月1日	相談事業所「みなみ」開所	
平成23年4月1日	絆再生事業受託	
	共同生活援助・介護事業「あいけいホームⅡ」認可	
平成23年5月7日	$oldsymbol{\cdot}$	愛恵春まつり実施
平成23年11月1日	愛恵園授産所定員増(40名→50名)	
平成23年11月25日	多機能事業所てんじん起工式(地鎮祭)を実施	
	完成予想図を披露	
平成24年1月26日		海外視察研修(韓国)ステップやまなか
平成 24 年 2 月 15 日	障害者自立支援法に伴う「通勤寮こいざわ」「援護寮	
亚出 0.4 年 0.日 00日	あい」施設の個室化整備完了	
平成 24 年 2 月 29 日	障害者自立支援法移行に伴い「通勤寮こいざわ」「援	
	護寮あい」事業終了	- 愛恵ワークス トイレ改修整備
平成 24 年 3 月 1 日	宿泊型生活訓練・自立訓練(生活訓練)事業	
十八八 24 午 3 万 1 日	「生活訓練事業所あい」開所	
平成 24 年 3 月 31 日	「あいけいホームむつみ」閉所	
平成24年4月1日	「あいけいホームみの川」事業開始	
平成24年4月10日	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	県道 生平・幸田線 開通
平成24年5月17日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	法人創立 60 周年記念式典
平成 24 年 10 月 1 日	「多機能事業所てんじん」開所	
	生活介護定員 20名	
	就労継続B型定員30名	
平成 24 年 11 月 15 日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	創立 60 周年記念講演会 (竜美ヶ丘会館に
		て) クラウンのパフォーマンス 大棟耕介氏 〜夢の実現に向けて〜
		八悚枡月氏 ~ 安切夫境に同りて~
平成25年4月1日	「多機能事業所てんじん」定員増	
	生活介護定員 (20 名→30 名)	
	就労継続B型定員(30名→40名)	
	「相談事業所みなみ」生活支援センター山中より、	
T-4 05 K 5 U	上地3丁目51の2 「おたまじゃくし」へ常駐	愛恵ワークス擁壁に甘夏を植えた
平成 25 年 7 月	$ \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot $	*

平成 26 年 4 月 1 日	「生活支援センターこうた」開所	
	「生活困窮者自立支援事業」県より受託	
	(幸田町で実施)	
平成 26 年 10 月 1 日	グループホーム「みゆきの里」開所	
平成27年4月1日	「おたまじゃくし事業所」上地3丁目51の2より	
	「てんじん」へ移転	
	生活困窮者自立支援法に基づく自立相談事業	
	全社協の生活困窮者モデル事業若竹荘と共同受託	
平成27年10月1日	「グループホーム大樹」開設	
平成27年9月~10月	$\vdots \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow \vdots$	愛恵協会中長期計画策定職員研修会
平成 28 年 4 月 16 日		(シーサード伊良湖にて)
~5月23日	· · · · · · · · · · · ·	 清水基金職員海外研修 (米イリノイ州にて)
平成 28 年 5 月 31 日	: 宿所提供施設「愛恵園」閉所	
平成 28 年 6 月 1 日	生活保護法に基づく更生施設「愛恵園」開所	
平成 28 年 11 月	理事長三浦博幸就任	
平成 28 年 11 月 12 日	「新世紀岡崎チャレンジ 100」	「新世紀岡崎チャレンジ 100」
	家康ゆかりの岡崎東部地区を巡る道中散歩を実施	家康ゆかりの岡崎東部地区を巡る道
平成 29 年 3 月		中散歩を実施
	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \rightarrow	岡崎市山綱町上中野 旧竹千代温泉
		跡地購入
平成29年4月1日	更生施設「愛恵園」通所事業開始	
	定員9名(通所6名・訪問3名)	
	生活困窮者自立支援相談事業受託	
亚子 00 年 11 日 00 日		 第1回グランドゴルフ大会(なかしば杯)
平成 29 年 11 月 23 日 平成 29 年 6 月 8 日	・・・・・・・・・・・ → 幸田町つどいの家にて子供学習支援事業開始	WILL STEEL S
平成 29 年 6 月 8 日 平成 30 年 1 月 20 日	辛田町 72 (10)	「西三河障害者就業・生活支援センター輪
十八 30 十 1 / 1 20 日	; ; ;	輪」10周年記念交流会
平成30年4月1日	: 「幸田町障害者地域活動支援センター」に係る指定管	
	理の受託	
	「つどいの家」「つどい作業所」の運営開始	
	岡崎市生活困窮者自立相談事業受託	
平成30年8月6日	「相談事業所みなみ」上地3丁目51の2より3丁目	
	39の15へ移転	
平成 30 年 11 月	子ども食堂を幸田町つどいの家で開始	
平成31年4月1日	「ステップやまなか」なかしばへ移設開所	
	: 定員 25 名 - 「尭田町のどいの客」「のどい佐業所」 初日	
	「幸田町つどいの家」「つどい作業所」祝日 開所	
令和2年2月29日	: 「つどい作業所」就労移行支援事業廃止	
令和2年3月31日	「舞木ワークス」就労移行支援事業廃止	
	「相談事業所みなみ」事業廃止	
令和2年5月	· · · · · · · · · · · · · · · ·	あいけい春まつり中止(コロナ感染防止対 策のため)
		7K*//CW/)
令和2年10月3日		愛恵運動会中止(コロナ感染防止対策のた
~ 10月9日	\cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot \cdot	め)代替行事として
		愛恵スポーツ週間開催
令和3年1月4日	「幸田町宿泊型自立支援施設 みらい」	
AT-0 - 1 -	定員4名 事業受託し、つどい作業所を利用されている末を執免して利用を開始	
令和3年4月1日	: 用されている方を対象として利用を開始。 : 「幸田町宿泊型自立支援施設 みらい」	
	「「中山門旧印宝日立又饭爬訳 かりい」	

利用某色老子。 这、佐米瓦の利用老人。6 土	
利用対象者をつどい作業所の利用者から幸田町に住所のある方とし、対象者を拡大。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	